

## 新聞・雑誌・テレビ報道

- 2024.11.15 ナガセケムテックス HP の研究レポート, 『導電性高分子 PEDOT:PSS が IoT 社会を加速する』
- 2022.12.2 国立大学 55 工学系学部ホームページ(工学ホットニュース), 『フレキシブルセンサが IoT 社会を加速する』
- 2022.10.26 化学工業日報, 『東ソー、導電性ポリマー拡充 耐水・密着性タイプなど 無機フィラーと複合化』
- 2020.7.15 Yano E Plus (矢野経済研究所), 『次世代高機能材料の動向(5) ～高分子機能材料～』, p.31-34
- 2020.1.15 化学工業日報(1 面), 『車載コンデンサー材料参入、可溶で高導電・平滑性』
- 2019.10.10 化学工業日報, 『東ソーー山梨大、導電性材料研究会を開催』
- 2019.4.16 化学工業日報, 『山梨大ー東ソー、水溶性の伝導性高分子、電解質などに応用』
- 2019.4.13 山梨日日新聞, 『電気通すプラ 伝導度アップ』
- 2014.1.14 化学工業日報, 『導電性ポリマー「RiCP」 伝導性 3 倍強に向上へ』
- 2013.10.28 化学工業日報, 『導電性ポリマー 特性高め高濃度化』
- 2012.6.15 コンバーテック, 『ナノ結晶化により高分子フィルムの電気伝導性向上』
- 2012.5.2 日刊工業新聞, 『電気伝導性 1000 倍に フィルム上導電性高分子極性分子に浸し乾燥』
- 2012.4.28 山梨日日新聞, 『導電性フィルム仕組み解明 レアメタル代替も可能に』
- 2010.9.13 化学工業日報, 『伸縮性導電フィルム開発』
- 2009.6.2 日経産業新聞, 『透明・高電導の有機薄膜 山梨大開発 希少金属使わず加工』
- 2009.6.1 Nanotech Japan, 『高導電性と高透明性を両立する有機薄膜～インジウムスズ酸化物の代替が可能 PEDOT/PSS ナノ薄膜～』
- 2009.5.19 化学工業日報, 『高導電・高透明性を両立 山梨大が新規高分子膜 粒子均一化・絶縁体除去で実現 透過率、ITO と同等 タッチパネル 有機 EL など 電極材代替に期待』
- 2009.5.15 Tech On, 『山梨大、透明性と導電性を両立させた有機薄膜を開発ーITO 代替狙う』
- 2009.11.1 高分子トピックス, "Highly Conductive and Transparent PEDOT/PSS Thin Films" Polymer Preprints, Japan 2009, 58, 1522"
- 2008.4.1 高分子トピックス, "Non-Woven Fabric of Poly(*N*-isopropylacrylamide) nanofibers Fabricated by Electrospinning", Polymer Preprints, Japan 2007, 56, 3660.
- 2007.9.21 科学新聞, 『温度応答性持つ高分子ナノファイバー』
- 2007.10.2 化学工業日報, 『高分子ナノファイバー 温度応答性を付与』
- 2006.11.5 論座(朝日新聞社), 『最新! J 科学 呼吸するプラスチック』

- 2005.5.31 日経ナノテクノロジー, 『山梨大、マルチレーザープリント法によるショットキー型有機 FET の作製法』
- 2005.5.30 日経ナノテクノロジー, 『高分子学会、年次大会の一般発表の中から8件事前紹介』
- 2005.5.23 化学工業日報, 『高分子学会第54回年次大会の研究発表 山梨大』
- 2005.4.27 日本経済産業新聞, 『人工筋肉 ロボを動かす 空気出し入れで伸縮 電圧かけると曲がる』
- 2005.3.7 日本経済産業新聞, 『山梨大 導電で長さ2倍 伸縮するプラスチック部品』
- 2004.6.18 日本経済産業新聞, 『山梨大 導電性高分子で極細繊維 洋服の帯電防止に応用も』
- 2004.6.7 化学工業日報, 『山梨大 PPV ナノ繊維を作製 エレクトロスピニング法で』
- 2004.5.31 日経ナノテクノロジー, 『高分子学会、産業、学術面でインパクトある11の研究を紹介』
- 2004.4.15 EExpress (Interview with Key Man), 『山梨大学 ラインパターニング法で導電性ポリマーを印刷』
- 2004.12 World Wide Electro Active Polymer (WW-EAP) Newsletter (NASA), "Humido-responsive polypyrrole actuators"
- 2004.3.29 日経エレクトロニクス(WEB版), 『市販のレーザープリンターで有機トランジスタを試作』
- 2003.4.10 日本経済産業新聞, 『21世紀の気鋭 シリコンしのぐ新素材 ロボの頭脳・駆動装置に』
- 2003.1.31 日本経済新聞, 『IC 荷札向け半導体 動作電圧を半減』
- 2003.1.1 日本経済産業新聞, 『進化する人間型ロボット 泣き笑う人工筋肉』
- 2001.7.9 日経テクノフロンティア, 『山梨大 米大と共同でプラスチック製トランジスタ』
- 2002.11.29 日本経済産業新聞, 『高分子膜 電気制御で伸び縮み(山梨大 人工筋肉に有望)』
- 2002.3.14 山梨日日新聞, 『最先端産学研究3、導電性高分子(収縮と膨張の性質発見 工夫次第で幅広い用途)』
- 2001.9 電子情報通信学会誌(ニュース), 『プラスチック製トランジスタ開発(市販のプリンタで導電性高分子の回路形成)』
- 2001.8.1 半導体産業新聞, 『市販プリンターで導電性高分子トランジスタ作製成功』
- 2001.6.23 山梨日日新聞, 『プラスチック製トランジスタを開発 低コスト実現 IT 応用めざす』
- 2001.6.11 化学工業日報, 『市販プリンターで OK 導電性高分子使いトランジスタ回路作成』
- 2001.6.4 日本経済新聞, 『プラスチック製のトランジスタ 山梨大 米大と開発 半導体用の露光装置不要』
- 2001.5.18 日本工業新聞, 『山梨大とペンシルベニア大 市販プリンターでトランジスタ作製 導電性高分子を印刷』
- 1999.6 テクノマエストロ(実業之日本社), 『小さな手品を見つけた男(マイクロモーター)』

- 1998.7.6 テクノマエストロ(フジテレビ), 『小さな手品を見つけた男』
- 1996.9 Trigger(日刊工業新聞社), 『指を近づけるだけで動くモーター』
- 1996.8 クォーク(講談社), 『水でモーターが回る(21世紀のエコロジー)』
- 1996.7.4 山梨日日新聞, 『新高分子フィルムを開発 水、アルコールに反応 モーター応用へ期待』
- 1996.6.17 日本経済新聞, 『湿度で動くモーター 山梨大グループ 指近づければ回転』
- 1996.6.17 化学工業日報, 『空気中で高速変形・回復 山梨大学が開発 回転運動も確認』